

KSKQ

萌風香

平成27年 夏号

誰もが生き活きと
自分らしく暮らせる
心豊かな社会を
創造します。

社会福祉法人萌 広報紙 NO.49 2015.7.26 編集人 社会福祉法人萌 定価 150 円

〒630-0256 奈良県生駒市本町7-14 ブルームビル2階 ひだまり内 TEL 0743-85-4196

萌：中期3か年計画

社会福祉法人萌では、第2期 中期3か年計画を作りました。理念「誰もが生き活きと自分らしく暮らせる心豊かな社会を創造する」ための行動指針となるものです。

一部、事業部の取り組みを紹介します。エリアの取り組みなど、詳しくは、発行の冊子をご覧ください。

社会福祉法人萌
第2期 中期3か年計画
《平成27～29年度》



平成27年4月

◆総務部

①地域移行・地域定着に関する支援の強化、②法人の経営基盤の強化、③人材確保への対応、④地域の活動への積極的参加と貢献の4つに力を入れて取り組みます。

◆生活支援事業部

①精神科病院での入院から地域への生活に移行する支援に重点的に取り組みます。地域の特性に応じて、地域移行・地域定着支援をすすめていきます。

エリア	事業所名	3カ年目標人数
生 駒	コスモールいこま	5
郡 山	ふらっと	9
西 和	ぼると・ベル	11
高 田	なつつ	9
橿 原	ぴあぽ〜と	6
橿 原	いろは	3

②居宅介護事業（ホームヘルプ）は、登録ヘルパーを増やし、高齢化、子育て、発達障害など様々なニーズに対応できるように、関係機関との連携の強化を行っていきます。

③共同生活援助事業（グループホーム）は、夜間帯の不安の解消や緊急時の体制作りと入居者の高齢化に対応し、外部サービス機関との連携の強化をすすめていきます。

◆地域活動事業部

次の三点に取り組みます。

①地域活動支援センターが大事にしている「安心して過ごせる居場所」の必要性について、地域の中で共通認識を作ること。

②正しい知識と情報を伝え広める「啓発」について、効果的なしくみを作り取り組むこと。

③「ピアサポーター」「ピアスタッフ」の導入に向けて、当事者とともに学び考えていくこと。



◆就労事業部

当事者が安心して「働く」選択肢を持てるよう、また、あらゆる働き方を支援できるよう、萌独自商品の開発・販売促進と就職者が「安心して働き続ける」ことができる支援態勢をつくるという取り組みについて重点的に行います。

昨年度スウィーツ甲子園奈良県大会でグランプリを獲得した「レア葛もちーず」の経験活かし、今後の販売促進・販路拡大に向けて商品開発チームで検討中です。



コミュニティスペースはなな

新商品☆いこまやまクッキー

はななでは、可愛いお山の形をしたクッキーの販売を開始しました！

生駒山をかたどった愛らしいクッキーは販売直後から大好評です♪

このクッキーの生みの親は、i komamabento (以後イコママ) の皆さんです。

イコママは、25 年度、生駒市が企画した「いま、ここから。ママの一步応援講座」の受講に集まった生駒の 30 代～50 代のママたちで構成されています。



縁あってレシピを教えていただき、交流が始まって数か月、ようやくはななでも製造と販売を開始しました。

「もっときれいな色が出ないかな」「他にもいろんな味があってもいいかも!？」とはななでは改良に日々頭をひねらせています。

イコママの皆さんとはななの思いがこもったクッキーは現在パン工房ひだまりの店舗のみで販売中! お近くにお立ち寄りの際はぜひどうぞ♪

ひだまり

夏といえば・・・星空に願いを☆

みなさんにとって夏と言えば何でしょうか? ひだまりの夏は「星空」と「ピアガーデン」。

今年の夏レクは大阪市立科学館の「プラネタリウム」と「港町リバープレイス RiverCafe」に行ってきました。



ゆっくり星空を見上げる機会ってないよね・・・。

映し出される星空にしみじみ。あいにくの梅雨空でしたが、美味しい料理を堪能しました。

生駒

生活支援センターコスモールいこま	0743-73-7000
地域活動支援センターコスモールいこま	0743-73-0900
ひだまり	0743-85-4196
コミュニティスペースはなな	0743-73-1050

Bambino 大和に参加しませんか?

Bambino 大和では月に 1 回、第 2 水曜日に郡山・生駒の体育館を借りてソフトバレーボールの練習を行っています。



時間は 14 時から 16 時の 2 時間程、みんなで楽しみながら試合で 1 勝でも多くできることを目標に練習しています。

休憩時間にはみんなで話をしたり、和気あいあいとした雰囲気の中、サーブやアタック、レシーブなどの練習、最後には試合形式で練習しています。

しかし試合形式が組める人数の参加がありません。大会に出場するには 6 人の参加が必要。使用しているのは柔らかく痛くないソフトバレーボール専用のボールです。

日頃の成果を発揮する場として、6 月に開催される近畿予選大会と秋頃にある大阪府精神障がい者地域交流事業ソフトバレーボールふれあい交流会に毎年参加しています。

体を動かしたい方はもちろん、スポーツが苦手な方も一度参加してみませんか? 詳しくは地域活動支援センターのふらっとかコスモールいこままでお気軽にお問い合わせ下さい。(次項に関連記事)

こころの市民講座 in 萌風 2015 いこま

参加費無料

「やさしくすりの話」

平成 27 年 9 月 19 日 (土) 14:40~16:40

生駒市だけまるホール大ホール

講師：中村 友喜氏

三重県立こころの医療センター診療技術部 薬剤室

主催：生駒精神障害者ひだまり後援会

問合せ：JFE-いこま (0743-73-0900)

Bambino 大和 近畿大会出場



プレー！プレー！Bambino 大和！

6 月 7 日、全国障害者スポーツ大会ソフトバレーボール近畿予選大会に出場しました。今年は、和歌山県での開催。

前日から乗り込み、少し観光気分♪ホテル到着後は、近隣を少し散策しました。地元のお店を探し、夕食はしらすや海鮮ものなど和歌山らしいものを食べ、体力をつけました。夜には、皆で集まり、お菓子を片手に作戦会議！翌日の試合に控えます。

そして、大会当日！会場は、熱気に包まれ、試合が近づくにつれて緊張も少しずつ高まります。

結果は、初戦、大阪と対戦し、残念ながら敗退でした。今年は、交流試合があり、和歌山と対戦しました。

僅差で敗退しましたが、いい試合ができました。大会後の練習では、「和歌山とはおしかった」「もう少し練習すれば勝てるのではないかと、さっそく練習に励んでいます。(前項に関連記事)

ご報告

今回全国障害者スポーツ大会ソフトバレーボール近畿予選大会出場するにあたり、奈良県精神障害者地域生活支援団体協議会（支援協）から協賛金、多くの方からカンパをいただきました。

遠征費用やユニフォームの作成代などに充てました。たくさんのご協力いただきありがとうございます

この場を借りまして御礼申し上げます。

郡山

生活支援センターふらっと	0743-54-8112
地域活動支援センターふらっと	0743-54-3977
ふれあい工房	0743-54-6701
彩食キッチンBon	0743-58-5572
Bon Café	0743-55-7772
就業・生活支援センターライク	0743-85-7702

ふらっと地活

生の声を届けたい

「自分の体験を話すことで、少しでも多くの方に精神障害について知ってもらいたい、知ってもらうことで、誰もが住みやすい社会を作っていきたい」・・・。

これは、地域活動支援センター「ふらっと」と地域活動支援センター「Com.きらめき」の体験発表のグループ「かたろうず」のみんなの想いです。月1回集まり、語る練習を兼ねて、体験談だけでなく、自分の好きな事(アニメなどなど)をトークしたり、また情報交換したりして、交流もはかっています。

「発病した時、病気の知識が全くなくて何がおきているのかわからず混乱した。知っていれば、全然違っていただと思う。小中高校生に伝えてあげたい」「学校の先生にも病気のこと、障害のこと知っておいてほしい」「街の人や、学生さん、医療関係の人にも伝えたい」と希望しています。

これまでも、様々な施設や団体から体験発表の依頼をお受けしていますが、さらに、語り伝える機会を増やしていきたいと、メンバーで話し合い、パンフレットも作りました!(^)!

私たちは語ることで、病気や障害を知ってもらうだけでなく、体験発表先での新しい



たくさんの方の届きますようにいっしょに出逢い、語る仲間とのつながり、自身の病気の理解など、数えきれないほどの幸せを得ています。

当事者にしか話せない生の声をお届けします。皆様のご依頼、おまちしています☆

西和エリア

“第5回西和ふれあい祭り” サブタイトル決定!!

「今日の感謝 明日へ前進」

梅雨に入りじめーとしたなか、まーぶるでは熱い会議が行われていました。

今年で5年目を迎える、西和ふれあい祭りの実行委員会1回目が6月18日にありました。「らそら」「まーぶる」「ライク」「ぽると・ベル」のメンバーと職員が、祭りに対する熱い思いを語りました。

『このまちで活動できることに感謝している』『自分たちの元気な姿をみてもらおう』『いろんな人が来やすい、開かれた祭りにしたい』『食べに来てもらうだけでもOKやん!』などの意見があがり、祭りのコンセプト・サブタイトルが決定しました。

今後は、催し物班・模擬店班・企画班・展示班などに分かれて、盛り上がる仕掛けを話し合います。『自分たちも楽しみながらやろう!』をモットーに、秋の開催にむけて準備を進めていきます。

乞うご期待☆★



自慢のハッピーで、もてなします♪

西和

生活支援☎ぽると・ベル	0745-43-5541
地域活動支援☎まーぶる	0745-75-6545
らそら	0745-70-1577

まーぶる

ここからさんと一緒に

「らそら」「まーぶる」「ぽると・ベル」の活動が、「第9回プリズム健康フェスタ」で紹介されました! 6月28日(日)に平群町のプリズムへぐりでイベントが開催され、老若男女多くの人で賑わっていました。

このイベントには、去年の「西和ふれあい祭り」でお世話になった、精神保健推進員「ここから」さんがブースを出しており、その一角で西和3施設の活動を紹介。少しばかりではありましたが、「まーぶる」も準備のお手伝いをさせてもらい、どんなふうに活動紹介をまとめるか、「まーぶる」で打ち合わせも行いました。

「ここから」さんと共に活動すると、笑いが絶えず、耳よりな情報や生活の知恵の多さに圧倒されます。これからも互いに協力しあいながら、西和のまちを盛り上げていきたいと、改めて思えた今回でした。



多くの人で賑わっています

クリエイトサークルの作品展示

冷えたスイカがおいしい季節となりました。気温が高くなる時期は細菌による食中毒が増加します。食中毒を防ぐポイントは、清潔、ばい菌を増やさない、ばい菌をやっつける。生ものの作り置きは厳禁! すぐに冷蔵庫へ。食品の中心まで十分に加熱が必要です。



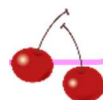
手洗いのポイントは、落ちにくい指先、手の甲、手首をしっかりと洗うことです。正しい手洗いで予防をしましょう。

6月1日“さくらんぼ”登録ヘルパーを対象に柳の会議室で全体会を開催しました。

4回目の開催となる今年は、全体での事例検討会(グループワーク)と業務マニュアルの確認が行われ、26名のヘルパーが参加しました。

事例検討では、さくらんぼの支援の特徴である「関係づくり」を通して、利用者がいかに楽しく生活できるかが焦点となり、いつにも増して盛んな議論がなされました。

さくらんぼ通信



高田エリア

街に感謝☆清掃イベント

5月28日午後、真夏のような日差しが照りつける中、高田エリア各所からメンバー・スタッフが集まってきました。

高田エリアでは、平成23年から「地域に感謝を伝えよう」「メンバー同士で交流しよう」との想いで、大中公園とその周辺の清掃を行っており、今回で5回目の実施です。

今年はなんと初！片塩商店街と大中公園の2か所での開催を試みました。

片塩商店街には10名が集結！！各施設の名前が入ったユニフォームを着て、商店街の皆さんへあいさつをしながら、ごみを拾いました。

なごみカフェがいつもお世話になっている店舗の方が「去年もやってくれてたね～」と声を掛けてくださるなど、嬉しい反応もありました。

キレイな商店街をよりキレイに！と建物の陰や溝の中まで念入りにゴミを拾い、たくさんのゴミを集めることができました♪

大中公園には21名が集結！！チームに分かれ、広い公園内とその周辺のゴミをひたすら拾います。「よっしゃ～やるぞ！！」と勢いよく草むらをかき分けると、大量のゴミが(*_*)

くじけそうになる心をメンバー同士で励まし合い、最後までがんばり抜きました。拾い集めたゴミの山を見て、「よくがんばったわ～」としみじみする皆さん。額にはキラリと汗を光らせていました。

参加者からは「街がキレイになって心もスッキリした」「がんばった分、いいことありそう」「また来年もがんばりたい」などの感想が聞かれました。いつもお世話になっている街がキレイになって、ニッコリ笑顔の皆さんでした(^O^)

高田エリアでは、今後も街に感謝の想いを伝えていけるように、みんなでがんばっていきます☆

高 田	生活支援センター なつ	0745-23-7214
	地域活動支援センター なつ	0745-23-8105
	マインドホーム高田	0745-23-8072
	おかわり	0745-23-5625
	咲咲	0745-53-2233
	えいふる	0745-52-5752
	あっとほーむ香芝	0745-44-8023



草むらをかき分けゴミ拾い！



汗をかきながら懸命にゴミを拾います！



大中公園にて、こんなにゴミが集まりました～！

檀原エリア

未来の保健師がたくさん！

昨年度に引き続き檀原エリア各施設と今年度から新たになつとも、県立医科大学の看護学生が『公衆衛生看護学・健康教育実習』の一環で実習を行っています。実習では、将来、保健師を目指す学生たち12名が、4つの施設を訪れています。

若くて初々しい学生さん。利用者の皆は、いつもの倍は元気に見えます。やっぱり若さのエネルギーはすごい！

学生さんは、施設利用者へのアンケートやイ



一緒に昼食会

ンタビューを通して、利用者の健康状態や課題の把握し、最後は課題に応じた講義を行ってくれます。また、昨年度は夏場の実習だったので、熱中症予防のポスター作りにも協力してくれました。

普段は、あまり食生活や健康管理に興味のない人も、自分の子どもほどの若さの学生さんの講義には、真剣に耳を傾けています。講義を受けた人の中には「学生さんが言うんやったら、食べすぎには注意しなあかな〜」としみじみ話す人も。

この調子なら学生さんが来てくれるだけで、みんな健康になるかもしれませんね。

◆中和保健所からも…

さらに今年度からは、県立医大の他に保健師を目指す畿央大学の看護学生が4人、中和保健所の紹介で実習に来ていました。看護学生の福祉施設への体験実習が増えてきていますが、地域で暮らす障害当事者と触れ合うことで、今後の仕事に活かしてもらいたいと思います。

檀原

生活支援センターあぽ〜と	0744-27-4152
地域活動支援センターあぽ〜と	0744-27-4175
生活支援センターいろは	0744-32-7753
ひなた舎	0744-32-7745
Pit 八木	0744-21-5666

Pit 八木

☆Pit 八木のまわりをキレイにしましょう大作戦！！☆

今日も毎週の掃除の時間がやってきました！いつも、火曜日の10時から15分間でやっています。タバコの吸殻とかゴミとかを拾って戻ってきます。

ゴミはそんなにたくさん落ちていないので短時間で終わります。やっていて良かったことは風の通りを感じる事です。

晴れの際はみんな、文句を言わずにやっています。逆に雨の日は「やめとこうか。」となる時もあります。今年から始まった活動です。

スタッフも一緒にやっています。掃除の用具を洗って元の位置にセットして終わりです。

(Pit 八木メンバー代表 H.N)



ぼくらの町作り♪

熱中症に注意してください！

十分な水分補給とエアコンの活用を

社会的入院の解消を目指して！

～夏の職員全体会～

法人職員を対象とした研修会を、6月6日（土）奈良県産業会館で行いました。

前半は、法人内の自主研修グループの研修報告と総務部から「株式会社インターリスク総研大阪支店自動車RMグループ」の治良丸博英さんによる安全運転講習がありました。

後半は、大阪府立大学准教授三田優子さんによる「地域移行の推進を」というテーマの基調講演でした。目の前の長



期在院の方から「なぜ、私は何十年も入院してなければならなかったの？」と聞かれ、どう答えるのか。

まずは、専門職という立場や役割を脱ぎ捨て、同じひとりの人（市民）として相手の言葉に耳を傾け、想像する

大切さを教わりました。

昨年度の全体会では、地域移行についての法施策の変化・取り組むべきことを学びました。二年連続で地域移行について学び、自分達の使命である社会的入院の解消に向け、不断の努力が必要であることを再確認しました。

「福祉医療制度（精神障害者医療費助成事業）」

福祉医療制度は、精神科だけでなく全診療科の入院・通院に関わる医療費を助成する地方自治体の制度です。（経費は、県と市町村が各2分の1を負担）

現在、奈良県下の町村では精神保健福祉手帳2級までの助成が始まっています（天川村は3級まで）。12市では1級に限定と、地域格差が生まれています。この制度の申請および受給の方法は、以下のとおりです。

◆申請のとき

現在加入の健康保険証・振込口座・印かん・精神障害者保健福祉手帳を持参し、担当課の窓口（※1）へ。該当する方に「受給資格証」が交付されます。

◆受診のとき

1. 保険証と精神障害者医療費受給資格証を医療機関窓口で提示。



2. 会計時にいったん保険診療の自己負担額を負担。



3. 後日、一部負担金（※2）を除いた額を助成金として、登録された口座に自動償還。

※1 福祉医療制度は各市町村が条例に基づき実施する制度であるため、市町村によって資格や助成の範囲、担当課が異なります。具体的な内容については必ず、お住まいの市町村にお問い合わせください。

※2 一部負担金…通院の場合1ヶ月1医療機関につき500円、総合病院の場合1レセプトごとに500円。入院の場合1ヶ月1000円（14日未満の場合は500円）

なお、県外の病院で受診した場合は通常償還（医療費助成金交付請求書に必要事項を記入し、領収書、健康保険証、印かん、振込先口座等を持参して担当課窓口へ申請）となります。

この制度は長らく身体障害者手帳1・2級及び療育手帳A1・A2所持者のみが対象で、精神障害者保健福祉手帳所持者は、対象外とされてきました。そこで3年前、精神障害当事者、家族、支援者で立ち上がった「精神障害者の福祉医療を実現する奈良県会議」の取り組みにより、奈良県は、平成26年10月より新たに精神障害者保健福祉手帳2級保持者までを助成の対象とすることを表明しました。

しかしその後、県内12市（対象者の8割超が居住）では、財政面や準備期間が短いこと等を理由に「当面1級のみを対象」としました。現在、平成28年度中に2級まで助成を拡大したいと前向きに表明している市は、生駒市、五條市、香芝市の3市です。



▽「萌 後援会」からのご案内

後援会は「社会福祉法人 萌」を支援していただける皆様を募集しております。後援会の主な目的は、法人 萌に対する事業の支援や寄付を行っています。詳しくは「社会福祉法人 萌」のホームページをご覧ください。

<http://www.moe.or.jp/>

後援会事務局（地活ふらっと内）

0743-54-0821（大東）

▽生駒精神障害者ひだまり後援会

（通称：ひだまり後援会）

生駒市の施設を利用する精神障害者への財政的支援（交通費など）と、啓発活動（トーク&ライブひだまり、こころの市民講座など）をしています。年会費 一口2000円から。新規会員募集中！

連絡先：コスモールいこま内

0743-73-0900（山本）

▽ハートフルこおりやま

（精がい障害者の社会参加をすすめる会）

「総会及びこころの健康講座」を5月13日(水)、約190名の方にご来場頂き、無事開催できました。ご協力頂いた皆様、ご来場頂いた皆様、本当にありがとうございました。

恒例の「はーとふる市」は11月に開催予定です。

会員さん・ボランティアさんも大募集中!!
年会費は1口500円(2口からお願いします)です。

☆つぼみヨガ☆

毎月楽しく、そしてのんびりヨガを行っています♪

＊基本的に第4水曜日(8月はお休み)

時間：13:30～15:30

場所：大和郡山社会福祉会館3階

連絡先：会事務局 ふらっと内

0743-54-3977(上田)

▽さくら会（大和郡山地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時間：13:30～

場所：三の丸会館円卓ルーム

連絡先：ふれあい工房

0743-54-6701

▽ひだまり会（生駒地域家族会）

＊基本的に第3土曜日

時間：13:30～

場所：市民活動推進センターからポート

連絡先：コスモールいこま

0743-73-7000

▽すみれ会（葛城地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時間：13:30～

場所：大和高田市中央公民館

連絡先：なっつ

0745-23-7214

▽西和家族会（地域家族会）

＊基本的に第4土曜日

場所：王寺町中央公民館

時間：13:30～

連絡先：ぼると・ベル

0745-43-5541

8月例会はお休みです

▽のぞみ会（地域家族会）

＊基本的に第2日曜日

時間：13:30～

場所：県心身障害者福祉センター

連絡先：びあぼ〜と

0744-27-4152

各地域家族会の8月例会の有無にご注意ください。

★ 萌風香の購読について ★

萌風香は年4回1500部ずつの発行です。皆様のお手元に届いた後、萌の事業所利用者以外の方で「引越して住所が変わった(住所変更)」「次からは送ってもらわなくても結構です(購読中止)」という場合、お手数ですが必ずひだまり 電話：0743-85-4196 までご一報くださいますようよろしくお願いします。

萌フェスタ2015 in いこま

～みんなでつなごう地域の輪～

平成27年9月19日(土) 10:30スタート

生駒市だけまるホール&ベルテラスいこま

山本浩之さん、生駒台ジュニアプラスバンド、

当事者パフォーマー、ウッチー&ぴんきー

作品展示、模擬店、ふわふわ、お祭り広場・・・

※生駒市マイサポ助成の対象事業です。生駒市在住の方はご投票よろしくお願いします。詳細は生駒市のホームページで。

☆萌後援会から募金の御礼☆

昨年11月からの半年間に、地域の皆さまのあたたかいご支援とご協力により、
34,592円という募金をいただきました。募金いただいた皆さま、募金箱設置にご協力いただいた各店舗、機関の皆さま、誠にありがとうございました。